



①市道水上猿爪線

2017年(平成29年度)設計 2022年(令和4年度)より継続事業

用悪水路の改修と子どもたちの安全対策のため歩道改良

令和2年度に市道陶中学校平線(小学校への道路)の拡張工事は完了済み

《課題》旧陶小学校まで完了しているが、通学路でもあるため、陶町として残り区間の早期完了を要望していくことが必要である。

②国道363号線 大川バス停

2024年(令和6年度)新規事業として採択

バス停車時の渋滞緩和のため拡幅

《課題》完成予定は未定だが、早い完成を町民は望んでいる。

町ぐるみで要望をしていく必要がある。



大川交差点から見たバス停

③消防団拠点施設

概要 水上と大川の消防器具庫を統合新設する

《課題》建設場所については適地を選定中であり、第2部(水上)と第3部(大川)の団員の統合は検討中である。また跡地利用については今後の検討課題である。

④陶公民館体育施設

2022年(令和4年)～2026年(令和8年)

公民館の指定管理終了(令和7年度)に合わせ、体育施設を継続すべきか「陶公民館体育室移管検討委員会」にて検討され、現状では、利用者がいないことから、民間移管に賛成という結論になった。

《課題》令和7年度までは体育室として使用できるが、令和8年からは移管先の意向で決定される予定である。



どんぐり工房

陶公民館体育室

⑤公民館・児童館・幼稚園

2047年(令和29年)～2056年(令和38年)

公民館の改修等を踏まえた上で複合化を検討していくが、場所・跡地利用については未定

《課題》後期計画のため長期に及ぶが、町民への情報共有をしていく必要がある。